

機能部材事業本部 事業戦略

日立金属 IR Day 2019

2019年5月30日

日立金属株式会社

執行役常務 機能部材事業本部長

村上 和也

機能部材事業本部 事業戦略

[目次]

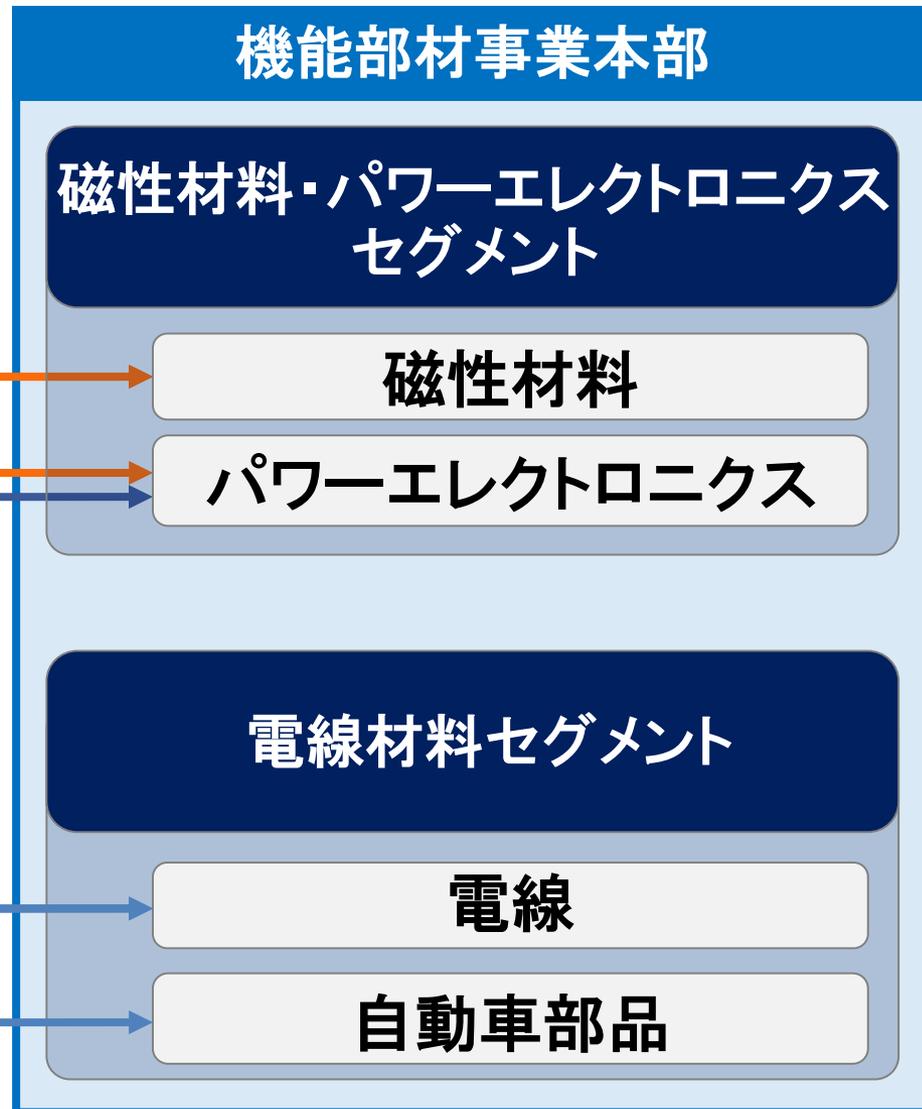
1. 機能部材事業本部 事業概要
2. 2021年度中期経営計画 基本方針
3. アクションプラン
4. まとめ

1-1. 機能部材事業本部 事業概要①

■ 組織再編前



■ 組織再編後



電線材料

■ 電線



鉄道車両用
電線



FA・ロボット用
電線

■ 自動車部品



電装部品



ブレーキ
ホース

機能部材 事業本部

2018年度
売上収益
3,771億円

磁性材料・ パワーエレクトロニクス

■ 磁性材料



希土類
磁石



フェライト
磁石

■ パワーエレクトロニクス



軟磁性部材



セラミックス
製品

オーガニック グロース (設備投資、R&D)	磁材パワエレ* セグメント	磁性材料革新的ライン導入(投資額約180億円)
		日立金属三環磁材(南通)有限公司を設立
	電線材料 セグメント	ナノ結晶軟磁性材料ファインメット®の生産能力増強
		新型連続鋳造圧延ラインの導入(投資額約50億円)
ポートフォリオの 継続的な刷新	電線材料 セグメント	成長5分野(鉄道・医療・電装部品・巻線・FA)の生産能力増強
		情報システム事業の譲渡
M&Aによる 成長	電線材料 セグメント	リードフレーム事業の売却
	磁材パワエレ* セグメント	株式会社三徳を子会社化
	電線材料 セグメント	米医療関連HTP-Meds子会社化と量産新工場稼働

大型設備投資効果の刈り取りが課題

機能部材事業本部 事業戦略

[目次]

1. 機能部材事業本部 事業概要
2. 2021年度中期経営計画 基本方針
3. アクションプラン
4. まとめ

■機能部材事業本部 基本方針

「投資効果刈り取り・リソース集中・シナジー創出」
による成長分野の拡大

■2021年度 目標

金額単位: 億円 ()は利益率		2018年度 実績 1\$=111円 1€=128円 1元=16.5円		2019年度 予想 1\$=110円		2021年度 目標 1\$=105円		18年度対比
磁性材料・ パワーエレクトロニクス	売上収益		1,370		1,400		1,750	+28%
	調整後営業利益*2	(2.9%)	40	(4.3%)	60	(12.6%)	220	+180
	ROIC*3		3.9%		2.6%		8.2%	+4.3%
電線材料	売上収益		2,401		2,300		2,450	+2%
	調整後営業利益	(5.2%)	125	(4.8%)	110	(7.8%)	190	+65
	ROIC		8.2%		6.1%		11.3%	+3.1%
合計*1	売上収益		3,771		3,700		4,200	+11%
	調整後営業利益	(4.4%)	165	(4.6%)	170	(9.8%)	410	+245
	ROIC		5.5%		3.9%		9.3%	+3.8%

*1 セグメント間相殺前の単純合計値

*2 調整後営業利益 = 売上収益 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費

*3 セグメント別ROIC = IFRS営業利益 × (1 - 税率30%) ÷ (期首期末平均運転資金 + 期首期末平均固定資産) © Hitachi Metals, Ltd. 2019. All rights reserved.

メガトレンド

都市化

- ・都市間の人・モノ動きが活発化
- ・安全と安心に高い関心

少子高齢化

- ・労働人口減少、ロボット化・自動化
- ・低コストで人体に優しい医療

環境問題の深刻化

- ・省エネルギー化 (EV化、鉄道網拡充)
- ・新エネルギー普及加速

テクノロジーの進化

- ・IoTやビッグデータの成長
- ・センシング技術、つながる社会の進化

*パワエレ: パワーエレクトロニクスの略

成長分野

自動車



パワエレ

電線

磁石

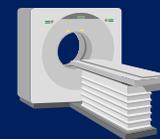
FA・ロボット



磁石

電線

医療



電線

パワエレ

鉄道



電線

パワエレ

機能部材事業本部 事業戦略

[目次]

1. 機能部材事業本部 事業概要
2. 2021年度中期経営計画 基本方針
3. アクションプラン
4. まとめ

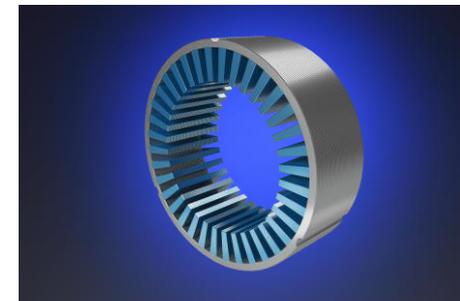
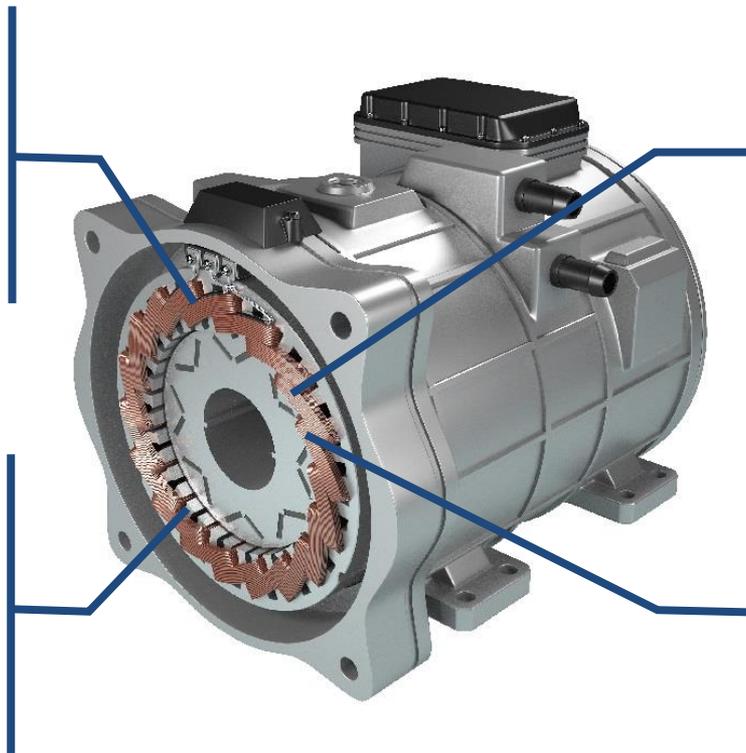
磁石・パワエレ・電線材料のシナジー追求



フィードアッシー*



マグネットワイヤ



アモルファス金属

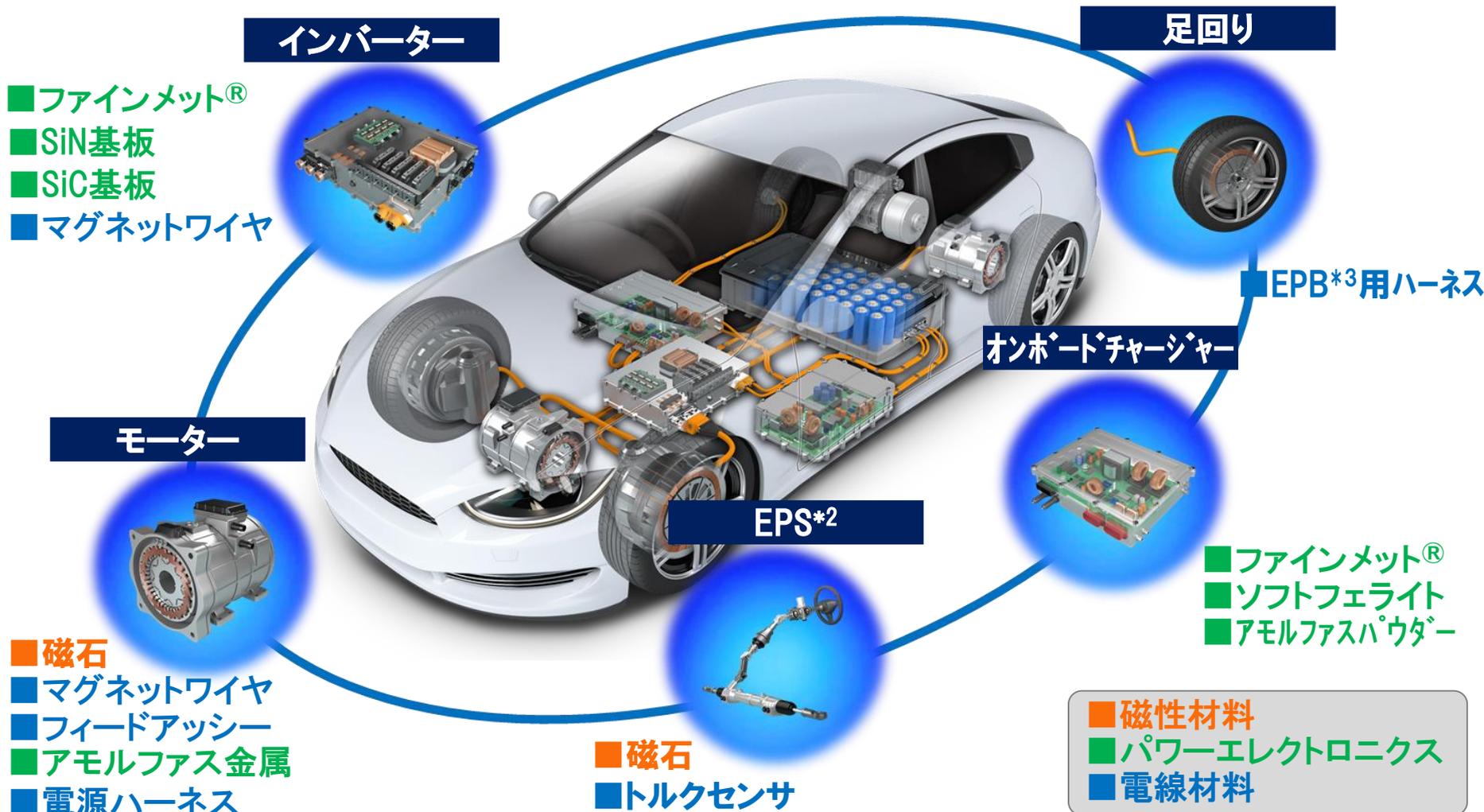


磁石

先進機能部材設計技術を軸に自動車・産業インフラ市場を深耕

*EV用モーター向け配線部品

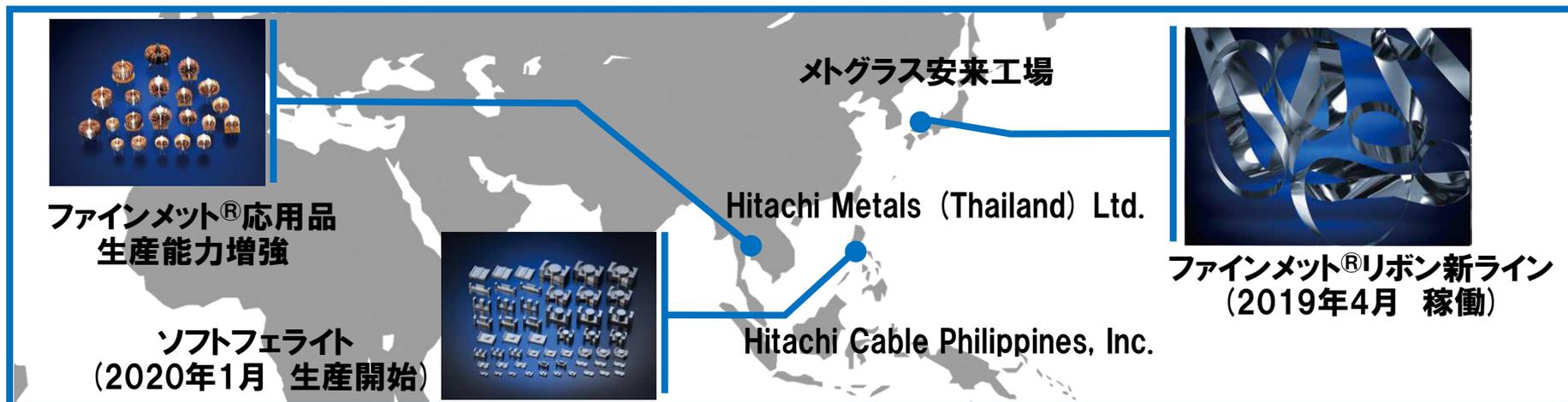
急成長する電装化・xEV*1に貢献する機能部材



*1: 電気自動車(EV)、ハイブリッド電気自動車(HEV)、プラグインハイブリッド電気自動車(PHEV)を指しています
 *2: Electric Power Steering(電動パワーステアリング)、 *3: Electrical Parking Brake(電動パーキングブレーキ)

■ 軟磁性部材の事業拡大

ファインメット®リボン	・メトグラス安来工場新ライン稼働 (従来比4倍の能力)
ファインメット®応用品	・タイ拠点の生産能力増強
ソフトフェライト	・フィリピン拠点で生産開始 (2020年1月量産開始)



軟磁性部材 2021年度売上目標 1.4倍 (2018年度対比)

■セラミックス製品の事業拡大

SiN基板

- 高熱伝導品 (130 W/m・K) 量産開始 (2019年度2Q)
- 国内での生産能力増強

SiC基板

- 研磨技術深化によるSiC基板ビジネスの拡大



インバーター

パワーモジュール

SiN(窒化ケイ素)基板

高い熱伝導率と機械的強度を
両立した絶縁基板

水冷機構の
小型化・低コスト化に貢献

セラミックス製品 2021年度売上目標 2.2倍 (2018年度対比)

■新製品開発の強化

アモルファスモーター

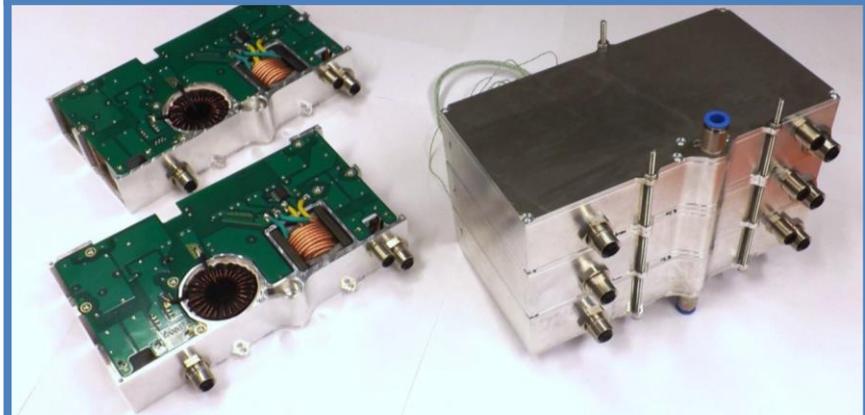


低鉄損なアモルファス金属を用いたモーターコア開発

(2018年10月24日発表)

拡大するxEVの
モーターコア材市場を狙う

オンボードチャージャー(OBC*)



当社軟磁性部材を用いた高効率なOBCをブラウンホーファーと共同開発

(2019年4月16日発表)

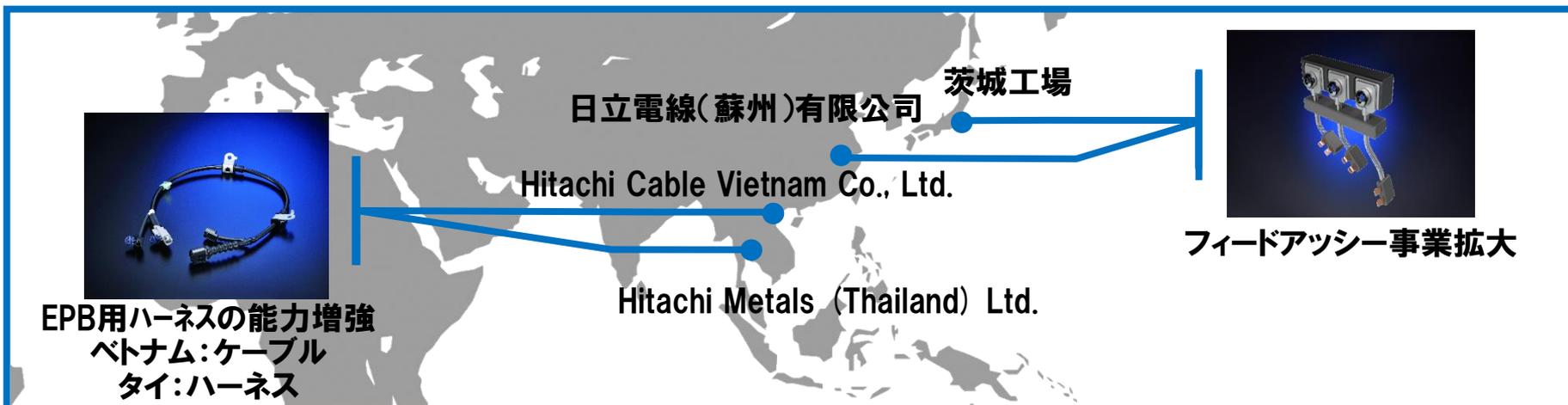
OBC向け軟磁性部材
ビジネスの拡大

*OBC::On Board Charger(車載充電器)

■グローバル生産体制の強化

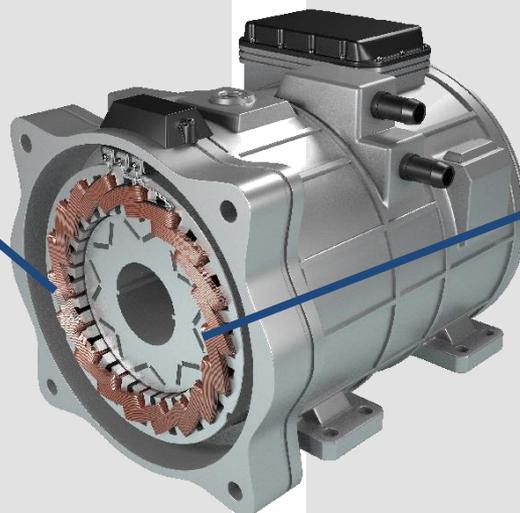
自動車電装部品

- ・タイ・ベトナム拠点でEPB用ハーネスの製造能力増強（2020年稼働）
- ・日本・中国拠点でのフィードアッシー事業拡大
- ・新型センサーの開発加速



自動車電装部品 2025年度売上目標 1.7倍 (2018年度対比)

マグネットワイヤ



- HiFC[®]の採用促進
- 日本・タイ拠点での
高速新ライン量産開始
- 差別化製品の拡販強化
(高PDIV*線、耐サージ線)

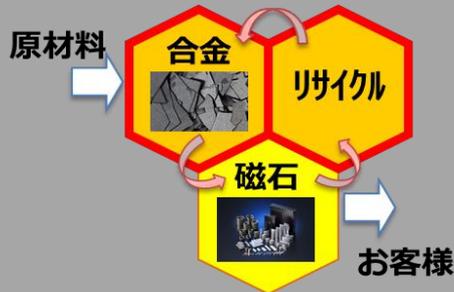
磁性材料



- 新ラインの認定促進
- 省重希土類磁石の
ラインアップ拡充

原材料プロセスの 一体管理

三徳子会社化により
一貫生産体制を確立



**磁石合金
100%内製化**

重希土類の 使用量抑制

省重希土類磁石の
ラインアップ拡充
(自動車、産業、家電で採用)



資源リスク低減

生産能力の 増強

熊谷地区に新ラインを
先行投資



ネオジム磁石
(2018年4月稼働)



フェライト磁石
(2018年2月稼働)

生産能力1.3倍

当初想定の稼働率を達成できず収益性低下

■磁石事業の収益性改善

新ラインの生産性向上

- ・設備稼働率の向上
- ・省人員体制の実現

グローバル生産体制の最適化

- ・海外拠点のコスト競争力強化による収益性改善と受注拡大



磁性材料 2021年度調整後営業利益率 10%

■差別化によるシェア拡大

FA・ロボット

- ・細径軽量化と長寿命化による
特長技術でシェア拡大
- ・市場変動に対応した機動的投資判断
(日本、中国、ベトナム)



FA・ロボット用電線 2021年度売上目標 100億円

■新製品の開発・拡販

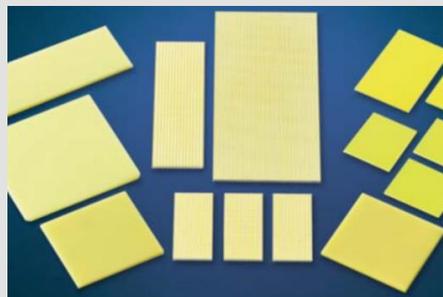
医療

【パワーエレクトロニクス】

- ・CTスキャンの高性能化に対応したシンチレータ材の開発及びシェア拡大

【電線材料】

- ・カテーテルとケーブルの融合製品の拡販
- ・プローブケーブル新製品量産、加工自動化



シンチレータ材



プローブケーブル



カテーテルチューブ



カテーテルとケーブルの融合製品

医療分野 2021年度売上目標 1.3倍 (2018年度対比)

■ 海外市場の拡販

鉄道

- ・ 拡大する中国高速鉄道市場でのシェア拡大
- ・ 欧州市場は配線ナビゲーションによるソリューション提案で拡販

Hitachi Cable Europe, s.r.o.

茨城工場

日立電線(蘇州)有限公司



配線ナビゲーション



車両用電線



特別高圧
ケーブル用端末

鉄道分野 2021年度売上目標 140億円

■ 成長分野への集中投資

パワーエレクトロニクス

- 軟磁性部材のグローバル生産体制拡充
- セラミックス製品の生産能力増強

自動車部品

- タイ、ベトナム拠点でEPB用ハーネスの製造能力増強

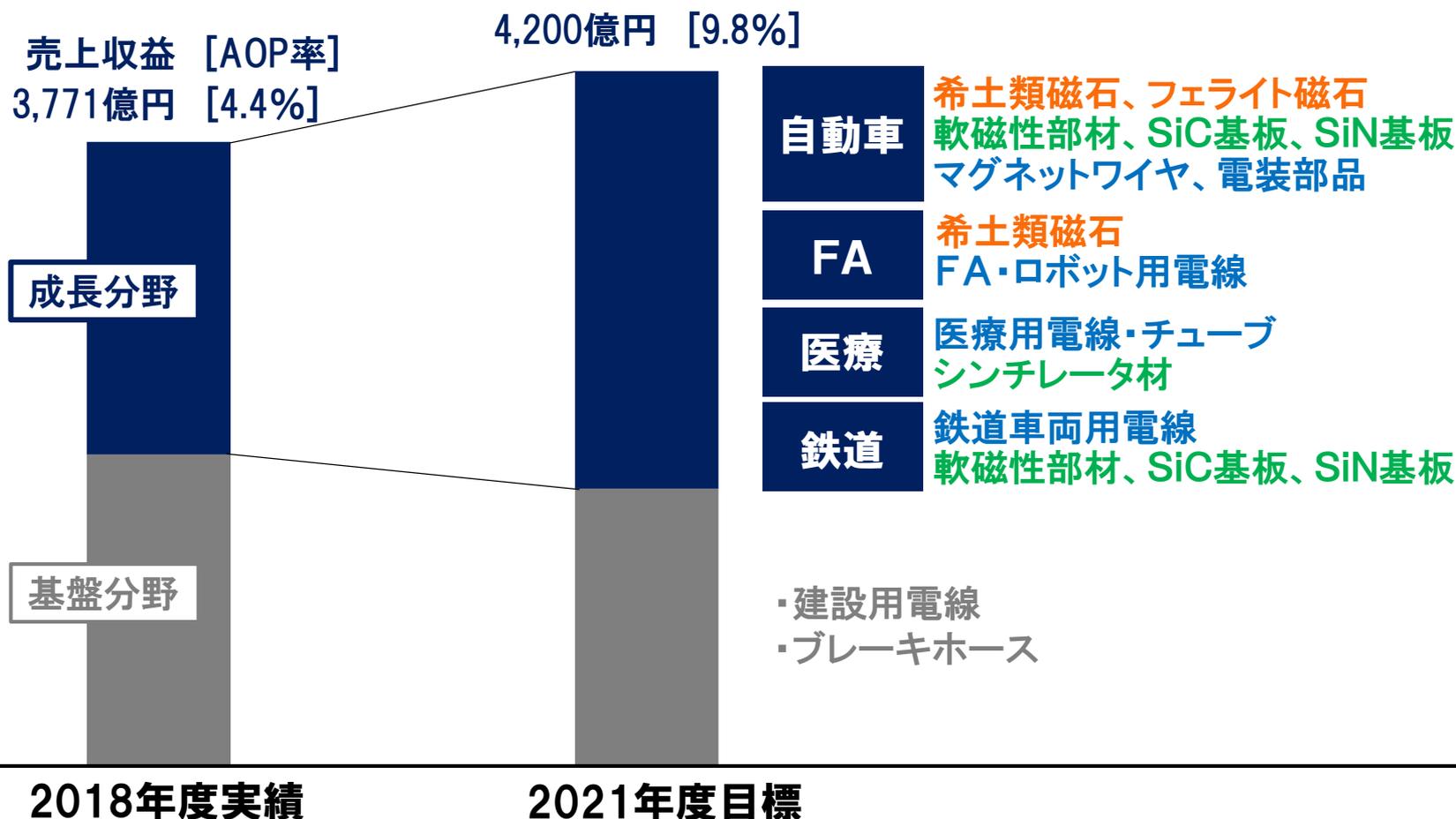
2019年度～2021年度 設備投資額:690億円
(前中計比:76%)

機能部材事業本部 事業戦略

[目次]

1. 機能部材事業本部 事業概要
2. 2021年度中期経営計画 基本方針
3. アクションプラン
4. まとめ

「Only 1、No. 1」強化による稼げるポートフォリオ再構築



■機能部材事業本部 基本方針

**「投資効果刈り取り・リソース集中・シナジー創出」
による成長分野の拡大**

機能部材事業本部 2021年度 目標

売上収益:	4,200億円
調整後営業利益:	410億円 (9.8%)
ROIC:	9.3%

本資料に掲載されている情報のうち業績予想、事業計画および配当予想等の歴史的事実以外のものは、各資料の作成時点において、予想を行うために合理的であると判断した一定の前提および仮定に基づいており、内在する仮定および状況の変化等により、実際の業績と異なる可能性があります。その要因となる主なものは次のとおりです。

- ・製品需要に関連する市場の経済状況に係るリスク
- ・原材料価格の変動に係るリスク
- ・資金調達に係るリスク
- ・為替レートの変動に係るリスク
- ・有価証券の価値変動に係るリスク
- ・海外への事業展開に係るリスク
- ・競争優位性及び新技術・新製品の開発・事業化に係るリスク
- ・知的所有権に係るリスク
- ・環境規制等に係るリスク
- ・製品の瑕疵・欠陥に係るリスク
- ・法令・公的規制に係るリスク
- ・地震、その他自然災害等に係るリスク
- ・情報セキュリティに係るリスク
- ・退職給付債務に係るリスク
- ・親会社との関係に係るリスク
- ・M&Aに係るリスク
- ・人材確保に係るリスク



Materials Mag!c
日立金属